



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月2日

上場会社名 LCホールディングス（株） 上場取引所 東
 コード番号 8938 URL http://www.lc-holdings.jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）金子 修
 問合せ先責任者 （役職名）経営企画室 室長 （氏名）宮下 仁 TEL 03-5545-8101
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,313	△66.1	605	△41.4	505	△56.9	208	59.2
2019年3月期第1四半期	6,831	100.6	1,033	163.5	1,172	279.9	130	△38.2

（注）包括利益 2020年3月期第1四半期 205百万円（-％） 2019年3月期第1四半期 2百万円（△98.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	37.48	—
2019年3月期第1四半期	23.54	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	19,372	6,188	32.0
2019年3月期	22,415	6,010	26.9

（参考）自己資本 2020年3月期第1四半期 6,201百万円 2019年3月期 6,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	△41.3	2,400	76.3	1,900	26.4	900	△10.3	161.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	5,560,400株	2019年3月期	5,560,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	478株	2019年3月期	478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	5,559,922株	2019年3月期1Q	5,599,982株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが見られたものの、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しもあり、景気は緩やかに回復しました。しかしながら、2019年10月からの消費税増税が予定されているほか、中国経済の成長鈍化や通商問題の動向等世界情勢が不確実性を増しており、景気の先行きへの影響が懸念される状況です。

当社グループが属する医療業界におきましては、わが国の人口動態が少子高齢化の傾向を強める中、医療行政が、医療費抑制と地域医療構想の実現に向けた議論を進めています。診療報酬削減リスクにさらされる医療施設の経営を、いかに効率化していくかが広く課題として認識されるところとなります。

このような経済環境の中、当社グループは、医療施設を軸とした事業領域へのさらなる集中を目指し、新たなアライアンス構築による事業基盤の拡充を進めております。また、同時に、国内外に所在する販売用不動産の売却活動を継続して行っております。

その結果、売上高2,313百万円(前年同四半期比△66.1%減収)、営業利益605百万円(前年同四半期比△41.4%減益)、経常利益は505百万円(前年同四半期比△56.9%減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は208百万円(前年同四半期比59.2%増益)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りとなります。なお、当第1四半期連結会計期間より「クラウドファンディング事業」を報告セグメントに区分しており、以下の前年同四半期比較については、区分後のセグメントに組み替えた数値で比較しております。

①不動産賃貸関連事業

当第1四半期連結会計期間に行われた保有資産売却による売上の計上が、賃貸収入の減少を上回り、売上高1,885百万円(前年同四半期比39.4%増収)、営業利益703百万円(前年同四半期比547.3%増益)となりました。

②不動産ファンド事業

当社グループが組成したファンドが保有する資産の売却が、当第1四半期連結会計期間はなかったため、売上高79百万円(前年同四半期比△74.4%減収)、営業損失61百万円(前年同四半期は営業利益35百万円)となりました。

③病院関連事業

当第1四半期連結会計期間には、新たに信州甲信越地区の医療法人とのアライアンスを構築し、累計で17医療法人の24施設、2,476病床を抱える規模になりましたが、初期投資を補える規模の売上獲得には至らず、売上高166百万円(前年同四半期比37.8%増収)、営業損失48百万円(前年同四半期は営業利益29百万円)となりました。

④SPC関連事業

当社グループが組成したファンドが保有する資産の売却が、当第1四半期連結会計期間はなかったため、売上高131百万円(前年同四半期比△97.4%減収)、営業利益43百万円(前年同四半期比△95.3%減益)となりました。

⑤クラウドファンディング事業

運用資産の減少に伴い、売上高131百万円(前年同四半期比△12.2%減収)、営業利益95百万円(前年同四半期比△16.0%減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して13.6%減少し、19,372百万円となりました。主な要因は、営業貸付金が704百万円増加する一方で、販売用不動産966百万円の減少、現金及び預金1,868百万円の減少があったこと等によります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比して19.6%減少し、13,184百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少1,220百万円、長期預り金の減少888百万円があったこと等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比して3.0%増加し、6,188百万円となりました。主な要因は、利益剰余金180百万円の増加があったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日付「2019年3月期決算短信」で発表した業績予想より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,383	1,515
受取手形及び売掛金	578	564
営業貸付金	3,518	4,222
商品及び製品	11	10
販売用不動産	8,621	7,654
原材料及び貯蔵品	0	0
短期貸付金	601	-
1年内回収予定の長期貸付金	177	55
その他	993	991
貸倒引当金	△60	△31
流動資産合計	17,825	14,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398	378
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	867	867
その他(純額)	71	67
有形固定資産合計	1,337	1,313
無形固定資産		
その他	61	59
無形固定資産合計	61	59
投資その他の資産		
投資有価証券	1,962	1,733
長期貸付金	116	180
繰延税金資産	224	233
敷金及び保証金	435	436
その他	596	579
貸倒引当金	△145	△145
投資その他の資産合計	3,190	3,017
固定資産合計	4,590	4,390
資産合計	22,415	19,372

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	-	0
短期借入金	1,932	1,074
1年内返済予定の長期借入金	343	276
未払法人税等	629	415
賞与引当金	23	4
役員賞与引当金	23	-
その他	323	425
流動負債合計	3,276	2,196
固定負債		
長期借入金	4,656	3,435
資産除去債務	190	191
長期預り敷金保証金	961	932
長期預り金	7,275	6,387
その他	44	41
固定負債合計	13,128	10,988
負債合計	16,404	13,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,199	1,199
資本剰余金	1,162	1,162
利益剰余金	3,806	3,986
自己株式	△0	△0
株主資本合計	6,167	6,348
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△143	△146
その他の包括利益累計額合計	△143	△146
新株予約権	0	0
非支配株主持分	△13	△13
純資産合計	6,010	6,188
負債純資産合計	22,415	19,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,831	2,313
売上原価	5,268	1,274
売上総利益	1,563	1,038
販売費及び一般管理費	530	433
営業利益	1,033	605
営業外収益		
受取利息	25	7
受取配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	9	29
役員賞与引当金戻入額	-	23
匿名組合投資利益	298	-
その他	14	14
営業外収益合計	348	74
営業外費用		
支払利息	90	45
貸倒引当金繰入額	-	0
資金調達費用	9	8
持分法による投資損失	92	70
その他	16	49
営業外費用合計	209	174
経常利益	1,172	505
特別損失		
保険解約損	24	-
固定資産除却損	-	7
特別損失合計	24	7
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	1,148	498
匿名組合損益分配額	944	91
税金等調整前四半期純利益	203	407
法人税等	72	198
四半期純利益	131	208
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	130	208

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	131	208
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△113	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	0
その他の包括利益合計	△129	△3
四半期包括利益	2	205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1	205
非支配株主に係る四半期包括利益	0	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、見積実効税率による方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					
	不動産賃貸	不動産フ ァンド	病院関連	SPC関連	クラウドフ ァンデイン グ	計
売上高						
外部顧客への売上高	1,341	277	120	4,990	101	6,831
セグメント間の内部売上 高又は振替高	10	33	—	57	47	150
計	1,352	310	120	5,048	149	6,981
セグメント利益又は損失 (△)	108	35	29	920	113	1,207

(単位：百万円)

	その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高				
外部顧客への売上高	—	6,831	—	6,831
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	150	△150	—
計	—	6,981	△150	6,831
セグメント利益又は損失 (△)	△0	1,207	△174	1,033

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△174百万円には、セグメント間取引消去△150百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△24百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					計
	不動産賃貸	不動産ファンド	病院関連	SPC関連	クラウドファンディング	
売上高						
外部顧客への売上高	1,879	50	166	131	85	2,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	29	—	—	45	81
計	1,885	79	166	131	131	2,394
セグメント利益又は損失(△)	703	△61	△48	43	95	731

(単位:百万円)

	その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額(注)2
売上高				
外部顧客への売上高	—	2,313	—	2,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	81	△81	—
計	—	2,394	△81	2,313
セグメント利益又は損失(△)	—	731	△126	605

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額△126百万円には、セグメント間取引消去△81百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△45百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております

2 報告セグメントの変更に関する事項

当社グループは、「その他」にクラウドファンディング事業を含めておりましたが、当社グループの事業活動の実態をより明確にするため、報告セグメントを見直し、当第1四半期連結会計期間より「クラウドファンディング事業」を報告セグメントに区分いたしました。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。